CT·MR I 検査/消化管内視鏡検査の 2"案内

当院では地域の先生方からのご依頼により、CT・MRI ならび に消化管内視鏡検査を積極的にお受けしております。

通常の場合、患者さんに当院外来を受診していただき、担当医 の指示により、同日あるいは後日に検査を実施しておりますが、 地域の先生方から地域医療連携課経由で検査予約をお取りいた だければ、二度の受診は不要となり、予約日にお越しいただくの みで検査をお受けいただくことが可能です。

CT・MRI 検査は単純撮像にとどまらず、木曜日のみではあり ますが造影検査も実施しております。2018 年度は MRI 検査が 776 件、CT 検査は 343 件を地域の先生方からご依頼いただき ました。

また、消化管内視鏡検査では日本消化器内視鏡学会指導医・専 門医による高度かつ負担の少ない検査を提供しております。 2018 年度の地域の先生方からのご依頼実績は上部消化管が 118件、下部消化管が33件でした。

いずれの検査も、ご依頼は地域医療連携課にて承ります。お申 し込みに必要な書類や流れなどがございますので、お気軽にお問 い合わせください。(地域医療連携課 木島貴宏)



連携室だより



おかげさまで当院の病診連携登録医制度に、下記の先生に新規お申し込みをいただきましたのでご紹介いたします。 今後とも末永いお付き合いをよろしくお願いいたします。(11月末現在、病診連携登録医数97施設)

施設名	医師名	登 録 月
いしぞね内科・外科クリニック (大町市)	石曽根 聡 先生	2019年9月

『病診連携登録医募集のご案内』(地域の医療機関の先生方へ)

当院では、患者さんを中心とした地域医療を円滑に推進するため、地域の医療機関の先生方のご支援・ご協力をい ただきながら、地域医療連携をさらに充実・発展・密なものとするべく『病診連携医登録制度』を設けております。 詳しくは、地域医療連携課へお気軽にお問い合わせください。

患者さんのご紹介等に関するお問い合わせ・ご要望は、地域医療連携課で承っております



北アルプス医療センターあづみ病院 地域医療連携課

TEL(直通) 0261-61-1455 FAX(直通) 0261-61-1456 E-mail renkei@azumi-ghp.jp

受付時間 平日 8 時 30 分~17 時 00 分 土曜日 8 時 30 分~12 時 30 分 (診療日に限ります)

重だより

北アルプス医療センターあづみ病院 理念

質の高い医療と社会への貢献をとおし、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

放射線科受付

Radiology

CONTENTS

新仟医師紹介

第57回あづみ病院地域連携懇話会

病院祭を開催しました!

CT・MRI 検査/消化管内視鏡検査の ご案内

新規!! 病診連携登録医

○ JA長野厚生連

北アルプス医療センター あづみ病院 地域医療連携課

《 表紙 : 本館・診療放射線科 》

Desember 2019

新维壓師縮介為

出身大学



湯澤 千尋 (ゆざわ 5ひろ)

あるぷすメンタルクリニック所長

精神科

専門医等
所属学会

- 信州大学(1963年3月卒)
- ◆ 日本精神神経学会
- ◆ 日本精神病理学会(名誉会員)



◆ 昭和 12 年、信州伊那谷に生まれる。父親も兄たちも国語教師であった。医学部に入るのには迷いがあった。高校時代には 天文学部に入り、黒点観察までしていた。60 年、70 年安保の時代で、自己は葛藤を極めた。1989 年、現実逃避のため、 ウィーン大学に遊学。翌年にはベルリンの壁がついに崩壊した。



本山 博章 (もとやま ひろあき) 外科

出身大学 専門医等 所属学会

- ◆ 福井医科大学(1998年3月卒)
- ◆ 日本外科学会専門医(認定医)
- ◆ 日本外科学会指導医
- ◆ 日本消化器外科学会専門医
- ♦ 消化器がん外科治療認定医
- ◆ 日本消化器病学会専門医
- ◆ 日本外科学会
- 日本消化器外科学会
- ◆ 日本消化器病学会
- ◆ 日本肝胆膵外科学会
- ◆ 日本内視鏡外科学会
- ◆ 日本ヘルーア学会



◆ はじめまして。2019 年 9 月 1 日より北アルプス医療センターあづみ病院外科に入職いたしました本山博章と申します。 私は近隣の旧豊科町の生まれで、故郷にほど近い当地で仕事させていただけることを大変うれしく思っております。なにぶん 入職したばかりですので、職員の皆様のお力をお借りしつつ、自分が患者さんに還元できることを少しずつ広げていきたいと 考えています。

また、ウォーキングと食べ歩きが趣味ですので、大北地区を積極的に開拓していきたいと考えております。お勧めのお店がありましたら、お教えいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



2019年9月19日に第57回あづみ病院地域連携懇話会を開催いたしました。

地域連携ディスカッションののち、講演では 当院歯科口腔外科 矢島 淳一 医師 により『摂 食・嚥下障害の機能評価とアプローチ』という演 題で、摂食・嚥下のしくみについて動画を投影し ながら分かりやすく説明していただきました。

嚥下反射は、気道を閉鎖して食塊を咽頭から食 道へ送り込む動作のことで、人間は1回0.5秒、 1日に600回も嚥下反射を繰り返しています。1 日600回嚥下の動作をするということは、もし何 らかの影響で嚥下に障害がある場合は毎日 600 回の誤嚥等のリスクを抱えていると知り、たいへ ん驚きました。摂食嚥下障害の原因は機能的原 因・器質的原因・医原性嚥下障害などさまざまで すが、最も頻度が高いのは脳卒中や加齢による機 能的原因です。また、窒息しやすい食品としては お餅やこんにゃくゼリーが挙げられますが、パン も危険度が高く、そればかりかご飯・肉・魚など、 あらゆるもので窒息するリスクがあるそうです。 嚥下機能を評価する専門的な検査のほか、特別な 機器や準備がいらない検査方法や食事介助のポイ ントも分かりやすく説明していただき、会場のみ なさまも再確認・再認識に繋がったと頷いておら れました。

どんな生き物にも必要不可欠な食事。このたび 当院のNST(栄養サポートチーム)の小部門とし て「摂食・嚥下チーム」を設立いたしました。診 療のご依頼、お問い合わせは当院歯科口腔外科で 承ります。ぜひご紹介ください。

次回の地域連携懇話会は年明け 1 月を予定しております。みなさまのご参加をお待ちしております。(地域医療連携課 長澤佳子)

第57回地域連機總諸会





病院祭を開催しました!

2019年11月3日、恒例の病院祭を開催いたしました。当日は秋らしいさわやかな天候に恵まれ、朝早くから大勢の方にご来場いただきました。農業祭との共催ということもあり、お子様からご年配の方まで、ご家族でお見えになっている方が多かったように思います。会場は楽しい笑い声と活気にあふれていました。

今年も SBC ラジオとタイアップし、あづみ病院から公開生放送をお送りしました。おなじみのこてつ、そしてねづっち、岡本真夜さんらの登場に会場は大盛り上がりでした。当日の来場者数は農業祭とあわせて 3,200 人超で、例年以上ににぎやかな病院祭となりました。

今回お越しになれなかったご関係の皆様、ぜひ来年こそはお出かけください。ご 来場を心よりお待ちしております。

